みはまBooks

この号の特集にあたって、『センス・オブ・ワンダー』に多大な影響を受けました。文中から一節を引用します。気になった方は、ぜひ原本も読んでみてください。

『センス・オブ・ワンダー』

レイチェル・L. カーソン（著）
上遠 恵子（訳）/ 新潮社 出版
＊美浜町図書館でレンタル可能

もし、あなた自身は自然への知識を
ほんのすこししかもっていないと感じていたとしても
親として、たくさんのことを子どもにしてやることができます。

たとえば、子どもといっしょに空を見あげてみましょう。
そこには夜明けや黄昏（たそがれ）の美しさがあり、
流れる雲、夜空にまたたく星があります。

子どもといっしょに風の音をきくこともできます。
それが森を吹き渡るごうごうという声であろうと、
家のひさしや、アパートの角でヒューヒューという
風のコーラスであろうと。
そうした音に耳をかたむけているうちに、
あなたの心は不思議に解き放たれていくでしょう。

『センス・オブ・ワンダー』より

MIHAMA MOVIE

美浜の魅力を動画で発信

HAMAZINE

個性的で、情熱に溢れる美浜人（ハマ人）の生き様を発信したい、そんな想いで作られた映像「HAMAZINE」です。美浜を舞台に紡がれる物語の数々をご覧ください。

DISCOVER MIHAMA

美浜のことをサクッとまるっと知るのに丁度いい映像ができました。町の基本データや、観光スポット、学区別の空撮映像など、約５分でご紹介します。

New

若者たちのみはまデイズ

今年、若い編集希望のスタッフや映像をつくる大学生世代のスタッフが入ってくれたので、今回、別冊『若者たちのみはまデイズ』を発行します。新鮮な目線や美浜町で暮らす大学生の姿を通じて美浜町を紹介してもらいました。ぜひ併せてご覧ください。

みはまワールド 西部編

みはまワールド 東部編

編集スタッフ募集！

『若者たちのみはまデイズ』では一緒に制作してくれる仲間を募集しています。ご興味のある方は、みはまデイズHPのお問い合わせフォームからご連絡ください。

あなたの美浜暮らしを応援します

美浜町には今、空き家や休耕田などの "余白 " がたくさんあります。あなたが住むことで、この地域をもっと魅力的にできるかもしれません。毎日を丁寧に過ごし、豊かな暮らしを実現してみませんか。美浜町への移住や二拠点生活、U ターン、滞在をお考えの方にご利用いただける様々な制度やコミュニティの紹介も行っています。

まずは企画課へ！

美浜町企画課
＊移住相談窓口
電話：0569-82-1111（内線 227・232）

みはまデイズ vol.9　編集後記

編集しながら、解剖学者で虫好きで知られる養老孟司さんと、日本を代表する「アニメ（眼）」の人、宮崎駿さんの対談本を思い出しました。ジブリには「三匹の熊の庭」という宮崎氏が設計した保育園があり、この本の中ではその原点となるような子供達の過ごす環境への考え方が示されています。現代は“人間に関心が向きすぎている”。大人の考えを棚上げして、木や土、火や水とともに過ごしていると子供達はどんどん元気になっていく…。
美浜町は、目や耳に頼った情報が多くなりがちな生活に、五感を取り戻すためのきっかけとなる場所なのかもしれません。

『虫眼とアニ眼』
養老 孟司、宮崎 駿（著）
新潮社 出版
＊美浜町図書館に蔵書なし

（Y.M）

みはまデイズ mihama days

mihamadays.com

掲載情報については、2022 年 3 月時点のものです。本冊子の記事及び写真などの無断複写・転載を禁じます。
2022 年 第 9 号「みはまデイズ」 発行：愛知県美浜町

みはまデイズ

mihama days

VOL. 09

海まで５分。美しい浜と里山のある生活。

TAKE FREE
2022.Mar

ひらけ、感覚。
センス・オブ・ワンダーランドへ

INFORMATION

自分で見つける、自分たちでつくる。
干潟の自然観察 / FARM＆MUSIC

火起こしやビバーク（野営）に挑戦！
1日サバイバル、親子防災キャンプ

ここには“何もない”は、

“何も(みえて)ない”

なのかもしれない。

昆虫好きとしても知られる解剖学者、養老孟司が、アニメーション監督の宮崎駿との対談でこんな話をしています。

都市は人が作ったものしかないから、何かが起これば人のせいに出来る。

自然環境というのは、ものすごいディテールで成り立っていて、いまの人間は、それを完全に無視して生きている。

（新潮社『虫眼とアニ眼』より）

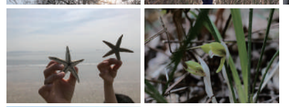
わたしたちは、人工的な環境で暮らしていく中で、世界のディテールを感じることができなくなっているのかもしれません。子供の頃、道端の小さな営みや自然の不思議がもっと新鮮に見えていました。家に留まることが良いこととされて、心も身体もかたくなりがちなこの頃、そんな幼いころの感覚を取り戻す体験を特集します。

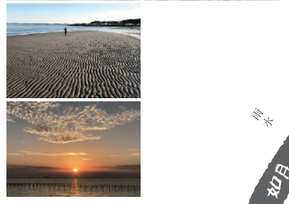
MIHAMA ATLAS

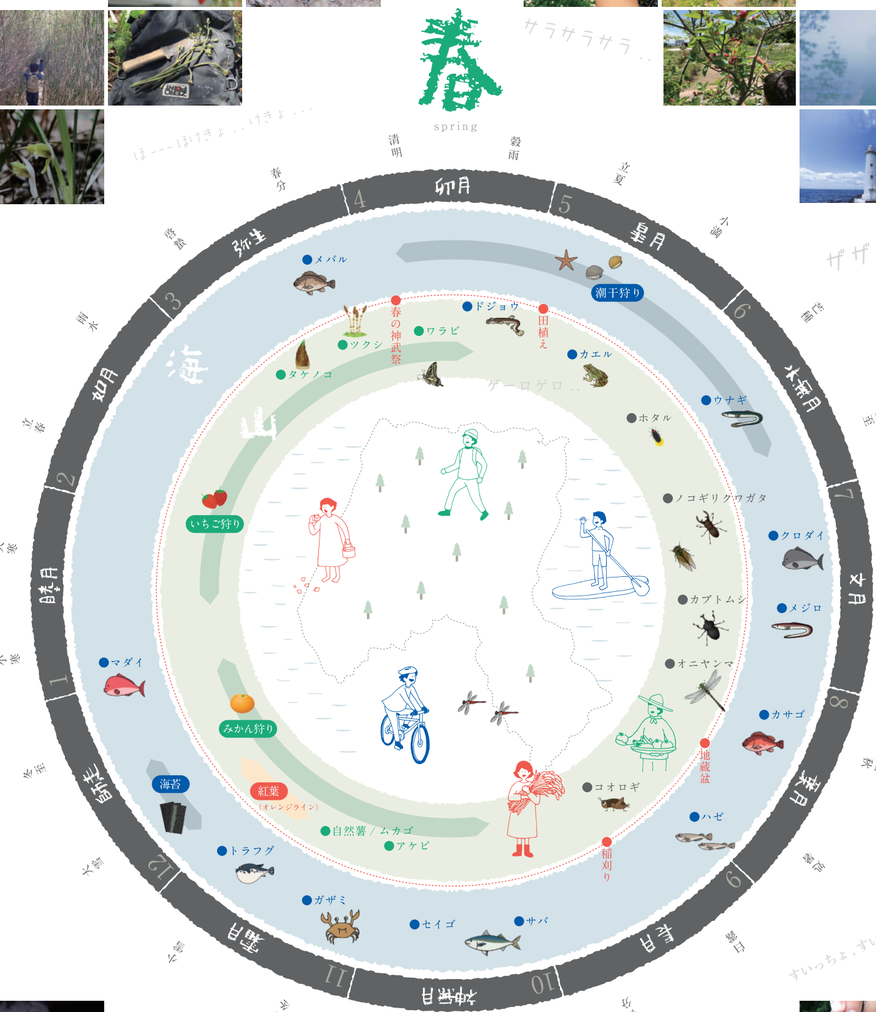
美浜の自然をひとつながりの地図（アトラス）にまとめました。
巡る季節の中、人の暮らしと生き物たちに流れる時間を想像してみよう。

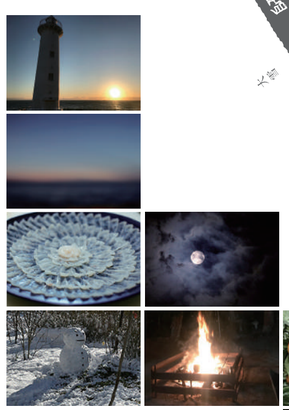
美浜の里山が一番美しい季節は春、山々は萌黄色から新緑の緑へとドラマチックに変化します。春の日差しを浴びて歩く里山トレッキングがオススメです。野鳥の囀りを耳にしながら、山菜採りをしたり、この季節ならではの里山時間を堪能できます。田植えが始まる頃には生き物たちの活動も賑やかになります。海も穏やかなので、潮干狩りや魚釣りも楽しめて、自然の中での遊びが盛りだくさんです。

稲も伸びて水辺の草が茂る頃、人家から離れた奥山の田んぼにはホタルが飛び交います。梅雨明けの頃には、クワガタやカブトムシも動き出して森の中も賑やかになり、子どもたちの通学路のすぐ側でもギンヤンマやオニヤンマが悠々と滑空する姿を目にすることができます。美浜っ子にとっては海は自分のプールのようなもの。7〜8 月は海から上がる迫力の花火大会もあり、浜辺ではのんびり楽しむことができます。









温暖な美浜町でも、年に 1・2 度は雪が積もります。西（伊勢湾側）と東（三河湾側）とでは気候が異なり、鈴鹿山脈から吹き下ろす冷たい風によって海産物が育まれます。冬の味覚フグは漁のシーズンが始まると町内の料理旅館でも味わえます。伊勢湾側の遠浅の海には海苔そだが立ち並び、美味しい野間海苔も収穫されます。みかんが特産品で、冬のみかん狩りやいちご狩りなどの体験もオススメです。

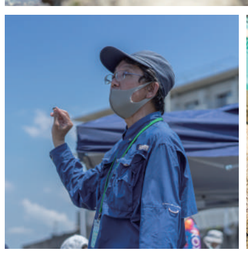
畑にも海にも、美味しい旬の幸がいっぱいになる季節。9 月には収穫前の田んぼが黄金色になって、赤トンボが乱舞する情景は郷愁を誘います。海辺では釣りのハイシーズンを迎え、ハゼ、キス、セイゴなどを狙って（寒くなると深場に移動してしまう）釣り人たちが集まります。オレンジライン周辺は毎年 11 月後半頃に見頃を迎え、鍋山（1 等三角点）周辺には真っ赤な紅葉のトンネルが現れる隠れスポットです。

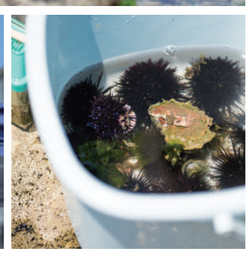
あの"センス・オブ・ワンダー"を もう一度。

"センス・オブ・ワンダー"とは、誰もが生まれながらにして持っている、
自然の神秘や不思議さに目をみはる感性のこと。
子供達をお手本に、"センス・オブ・ワンダー"力を鍛えてみませんか？

見つめると、見えてくる。
～干潟の自然観察会～

知多半島には、世界遺産のような雄大な自然はありませんが、里山や里海など、人間と自然が共生してきた環境がたくさん残っています。定期的に開催される美浜町自然観察会では、"自然に親しみ、自然を観察し、身近な自然の大切さを見つけること"を目的に、季節に合わせた観察会が行われています。7月には海辺の生き物の観察会が開催されました。指導員の永田さんらの引率のもと、40人ほどの家族が参加して、ホテル小野浦周辺の磯場で生き物の観察が行われました。タモやバケツ、観察ケースを手に水中を一心に見つめる子供たちや、石を裏返しながら、子供以上に真剣に生き物を探すお父さんの姿も。思い思いの場所で採集を行ったあとは、みんなで何がいたかを分かち合います。フジツボやイソギンチャク、カニや貝、ハゼなどの小魚にウニなど、潮だまりではいろいろな生き物を発見することができました。最近何かと耳にする、SDGsの目標の一つには「海の豊かさを守ろう」があります。干潟を観察することは、海の豊かさを体感すること。岩の隙間や海藻の合間に逃げ込む生き物たちを捕まえようと工夫していると、干潟の地形を見たり、どこで暮らしているのかを想像する必要があることに気がつきます。何かいるかなと探して、目が慣れてくると、見えなかったものが見えてくる瞬間が訪れます。小さな潮だまりの中には、驚くほどたくさんの生き物たちの生態が息づいています。





自分たちの心地よい場所は、自分たちで。
～FARM＆MUSIC～

大きな川のない美浜町の山あいには、ため池から水を引いて作られた田畑が大切に守られてきました。紅葉も色づき始めた11月、布土地区の農地と里山を生かした音楽と畑の体験イベントとして「FARM & MUSIC ～つちの音楽祭～」が開催されました。何もなかった畑にスピーカーや音響機材、椅子やステージなど、会場全てを持ち込んでの1日限りの特別なイベント。ビニールハウスの材料や草木、流木などの自然素材を生かして、ミュージシャンや会場となったHAPPY BABY FARM の鈴木さんと友人らが思い思いにデコレーション。地元の野菜や県内の食材を使った食事と、こだわりの自然派ワインやクラフトビールとともに、気持ちの良い野外にぴったりのアイリッシュ・ミュージックが奏でられ、シンガーソングライターの歌声が心地よく響いてました。たくさんの人が集まる大きな音楽フェスの祝祭感ともまた違った、参加した人、一人ひとりの人柄が伝わるような温かくて爽やかな空間が創られていました。美浜町の余白には、たくさんの可能性があります。

美浜町自然観察会"海辺の生き物"

2021.7.24（SAT）
場所：野間冨具崎港周辺
問い合せ先：環境課（内線216）

知多半島内で活動しているグループ「知多自然観察会」と共催で、潮だまりに潜むカニや魚などを観察するイベント。他にも、町内の海や川、山での観察会が年 4 回ほど開催されています。自然に触れ合う機会に、ぜひご家族で参加してみませんか。
開催日程は美浜町 HP 掲載の年間行事カレンダー、または知多自然観察会の HP から確認できます。

美浜町HP　知多自然観察会HP

FARM & MUSIC ～つちの音楽祭～

2021.11.6（SAT）
場所：HAPPY BABY FARM / 鈴木農園
出演：■Farm Irish Band
小松 大 (フィドル)
木村 穂波 (ボタンアコーディオン)
中村 大史 (ギター)
■岡林 風穂 (うたとギター)

happy_baby_farm

親子防災キャンプ

子供のサバイバルスキル
＝
生き延びる力を育てる、親子防災体験

2021.8.7(SAT)

親子で楽しく、サバイバル。

毎年のようにニュースや新聞で目にする、地震や台風、集中豪雨による被害。災害はいつどこで起こるかわかりません。いざという時の為には、普段からの備えが大切…とわかっていても、なかなか防災訓練や災害に備えることって後回しになりがちです。でも、アウトドアのサバイバル体験だったらどうでしょう。ちょっとやってみたい気もします。子供と一緒に、楽しくサバイバルスキルを身につけながら、防災にも役立つ経験をしてみよう！そんな企画が、美浜自然の家の人気企画「夏だ！美浜だ！親子で防災体験しよう！」です。

家族の居場所を作ろう。

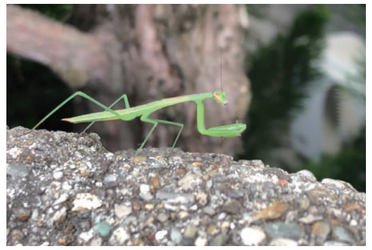
雨や風から身を守るためには、居場所が必要です。普通のキャンプなら専用のテントやタープがありますが、防災体験では大きなブルーシートとロープとペグ（固定用の杭）だけが用意されています。今回は、これを使ってビバーク（野営）に挑戦していきます。初めは、先生の動きをお手本に、ロープワークを学んだり、ブルーシートを使ったシェルター状のテントに入ってみたり…。親子で協力して、習ったことを思い出しながら、自分たちでもブルーシートテントを立てていきます。ようやく完成すると、「結構快適！」「広い～！」と、お父さんお母さんも一緒になって、できあがったテント越しにあちこちから賑やかな声が上がりました。

自分たちの力で火を起こそう。

今回はデイイベントの為、テントはひとしきり楽しんだ後、撤収。お昼ご飯のための火を起こしていきます。コンロもライターもない環境では、火を起こすのも簡単ではありません。木と木の摩擦の力やファイヤースターターを使って火種を作って、火を起こしていきます。ファイヤースターターは、マグネシウムの棒を金属のパーツで上手にこすることで、勢いよく火花が飛び散る道具です。子どもは火おこしや炎に興味津々。マッチを使ったことのない子供たちも多いので、マッチを擦るのも初体験。火花から火種を大きくしていくのも一苦労です。その後、薪を組んで火を起こしていきます。お父さんたちも、上手に火を起こせるよう、薪を火にくべるのに夢中でした。火の準備とともに、災害時に水やガスの節約になる「ポリ袋調理法」でお昼ご飯をつくっていきます。家でもあまり包丁を握ったことのない子供たちも調理に挑戦。包丁を握る手にも見守るお母さんにも緊張感がみなぎります。ご飯の準備ができると、ようやくほっと一息。自分たちで作ったご飯の味は格別です。

スマホを置いて、野に出よう。

マッチは火をつけるもの。ナタや包丁は切るもの。ロープは結ぶもの。頭ではわかっていても、実際やってみると最初はなかなか上手にできません。様々なコツややり方、身体の使い方が必要なことがわかります。火や刃物は〝危ない〟。危ないところからはつい、子供達を遠ざけたくなってしまうのが親心です。でも、興味をもってやってみて初めてわかることって、たくさんあります。むしろ、いつもそばにあるスマートフォンやソーシャルメディアから距離を置いて野に出てみると、世界の豊かなディテールに出会うことができるのかもしれません。



海浜型社会教育施設

愛知県美浜自然の家

愛知県知多郡美浜町大字小野浦字宮後1-1

HP：sizennoie-mihama.jp

2021年に「美浜少年自然の家」から改称しました。世代を問わず自然体験や研修を行うことができる教育施設として、企業や地域コミュニティの利用も歓迎しています。最大収容人数 504 人、駐車場 73 台完備で、セミナーや合宿など、少人数から団体まで、さまざまな形で利用可能な施設です。